

コロナ禍により表記と対応が異なる部分があります。

最終頁にある「自然の家をご利用される皆様へ」を必ずご確認ください。

【食堂（定員200名）】

給食業務を委託している都合上、以下の時間内でお願いします。

朝食 7:30～8:15 昼食 12:00～13:00 夕食 17:30～18:15

① 食事前

- ・ 食事の受け取りの際、引率者が必ず立ち会ってください。
食物アレルギー対応の代替食がある場合、最初に受け取りをお願いします。
- ・ 朝食はセルフ形式です。各自で、大皿から見本の量と同様の数量を盛りつけます。
とりすぎることはないよう、ご注意ください。
- ・ 昼食と夕食は、盛り付けられた食事を受け取ります。
- ・ やかんに、お茶パックとお湯を入れてみんなにまわします。（やかん1つで約15人分）

② 食事中

- ・ ごはんとお汁は、おかわりできます。テーブルに用意されたおひつや鍋からどうぞ。

③ 食事後

- ・ 食器は、同じ種類の食器をまとめ、食器受け水槽に返します。
その際、おかずの皿は、下膳口でさっと水洗いしてください。
- ・ 食べ残しは、まとめて生ゴミバケツに入れます。
- ・ お茶パックを生ゴミバケツに捨て、やかんは下膳口でさっと水洗いして戻します。
- ・ テーブルをカウンター下にある台ふきでふきます。使用後は洗ってから返します。
- ・ テーブルの下の食べこぼしなどもきれいにし、最後にいすを戻します。
- ・ 引率者は、最後の確認をお願いします。

④ その他

- ・ 食堂が混み合う時は、時間交替制をとる場合があります。（事前・受付時に確認）
- ・ 奥からつめて着席してください。時間短縮のため、準備ができた班から食べ、終えた班から片付けます。
- ・ 食堂での食事時間をお守りください。委託業務の部分でもあり、次の食事の準備にも影響しますので、時間厳守でお願いします。（特に食べ終わりの時間）

【入浴】

- ① 一度に20人ぐらいまで入れます。シャンプーや石鹸は常備されていません。
団体で用意してください。
- ② 入浴者が60人程度までは、2階か3階のどちらかの浴室で対応します。
（この場合、男女入れ替えでの入浴になります。）
- ③ 浴槽のお湯は、朝まで抜かないでください。
（ボイラーの作動に影響が出ます。ご遠慮ください。）
- ④ ドライヤーは洗面所で2台まで使用可。
（宿泊室での使用は、ブレーカーが落ちます。ご遠慮ください。）



【野外炊飯と弁当】

<野外炊飯>

- ① 1回目の炊飯時には、職員が説明します。(野炊オリエンテーション)
それ以降の活動から後始末までは原則として自主活動となります。
- ② メニューは選択制です。「給食申込書」に必要事項を記入してください。
※食数の変更は、ご利用日4日前の14：00までにご連絡願います。
※食事注文そのもののキャンセル(食数をゼロにする変更)は、できる限り早い段階で、ご利用日の7日前までにはお知らせください。
- ③ 野外炊飯1グループの基本人数は6名です。(それ以上の場合は、要相談)
- ④ 食材の受け渡し時は、団体の担当者の方が必ず同行してください。大人数の場合は、複数の担当者が必要です。
注文したメニューの食数・アレルギー対応などを確認後、配付してください。
- ⑤ 野外炊飯最終回終了時または利用最終日に、職員による食器点検をします。
(ア)衛生面の維持、(イ)公共物を大切に扱う心の育成、のため大切にしている活動です。
- ⑥ 食器洗い時の洗剤、スポンジ・たわしは、自然の家のものを使用できます。
(金だわし等のご使用は、道具を傷めますので、ご遠慮ください。)
- ⑦ 薪炊飯以外に携帯ガスコンロ(20台)、卓上ガスコンロ(金峰20台、由良20台)
を使った炊飯もできます。活動に合わせてご利用ください。
- ⑧ 食中毒等の事故防止のため、炊飯活動における食材の持ち込み、持ち帰りはできません。

<特別メニュー>

- ・ 職員の支援が必要です。自然教室などでの利用については、計画時にご相談ください。

<持参弁当>

- ・ 持参弁当のゴミは、すべて持ち帰りとなります。団体でゴミ袋の準備をしてください。
ただし、連泊中などにおいて、食べ残し等の処分が困難な場合は、ご相談ください。

<カップル弁当・登山弁当>

- ・ 弁当の受け取りの際は、厨房職員または自然の家職員にお声かけください。
- ・ 後始末は、弁当に添付してある案内プリントに従って行ってください。
(由良の場合、職員が自然の家へ持ち帰りますのでお渡しください。)
- ・ 余った弁当の持ち帰りはご遠慮ください。